

【問題】

症例：30 歳代，女性。

主訴：右季肋部痛。

既往歴：特記すべき事項なし。腹部手術歴なし。

家族歴：実母が B 型慢性肝炎。

現病歴：1 年前に痔核にて近医受診した際、HBs 抗原陽性を指摘されていたが自覚症状ないため放置していた。今回、発熱と右季肋部痛を主訴に来院した。疼痛は持続性で食事との関連はない。嘔気・嘔吐なし、下痢なし。

入院時現症：体温 37.1℃，血圧 98/58mmHg。眼結膜貧血黄染を認めず。表在リンパ節触知せず。胸部異常所見認めず。腹部は平坦，腸雑音正常。右季肋部に圧痛，軽度筋性防御あり。肝脾は触知

せず。

検査所見：WBC 8200/ μ l（好中球 70.4%），Hb 12.9g/dl，CRP 10.5mg/dl，T-Bil 0.5mg/dl，AST 93IU/l，ALT 121IU/l，LDH 282IU/l，ALP 125 IU/l，HCV 抗体陰性，HBs 抗原陽性/抗体陰性，HBe 抗原陽性/抗体陰，HBVDNA 7.5Log コピー/mL。血清クラミジア IgA 抗体陽性。

画像検査：超音波所見，CT 検査，上部消化管内視鏡検査では症状に関連する明らかな異常所見は認められなかった。

1. 確定診断のために必要な検査は？
2. 治療は？

解答は日本消化器病学会雑誌104巻12号をご覧ください